

# 美しい森林づくり

## 「水源の森づくりプロジェクト」

岩手南部森林管理署 遠野支署

岩手南部森林管理署遠野支署は、岩手県の南東部に位置し、遠野市・花巻市の一部約3,600haの森林を管理しています。管轄区域は北上高地が取り囲み北側には早池峰山が、東西側には早池峰山から連なる峰々峰が連なり、その平野部を早池峰山に端を発する猿ヶ石川・稗貫川が貫き北上川に注いでいます。

かつて北上高地では大規模畜産事業が推し進められ、遠野地区においても最盛期には国有林だけで約800ヘクタールもの採草放牧地が整備されました。しかしながら畜産事業の低迷、後継者不足等により平成元年頃から利用されない採草地が目立つようになり、遠野支署では関係機関とその取扱いについて協議を重ね、平成12年から条件の整った箇所から順次、協定を締結のうえ返地を受けてきました。

琴畑地区の旧琴畑牧場の返地に当たっては、流域を流れる琴畑川の水が遠野市約7,000世帯分の水道水として供給されているこ

とから、遠野支署が「緑の再生事業」により平成14年度から3力年で約12ヘクタール、遠野市等が「琴畑水源の森」（遊々の森）を設定のうえ市民ボランティア、NPO団体等の協力を得て平成15年度から2力年で11ヘクタールをそれぞれ植樹し返地は完了しました。

しかしながら、植栽木への二ホンジカによる食害等も散見されるようになったことから、平成17年以降、NPO団体が参加者を募り補植やシカ被害（侵入）防止用の柵の設置等の作業を行ってきたところですが、平成26年度から地元土淵小学校4年生を対象とした森林環境教育として取り組んでいきたいとの要請もあり、遠野支署も参画しているところです。

本取組はNPO団体が「水源の森づくりプロジェクト」の一環として年4回実施しているもので、遠野支署でも毎回職員を派遣のうえ対応しているところです。

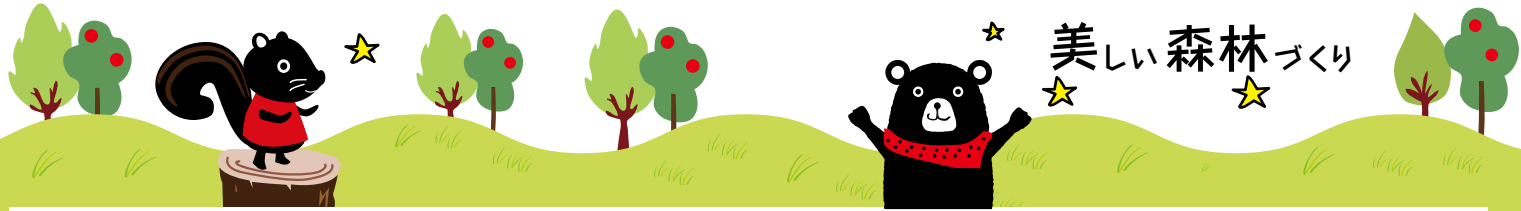
実施内容等については次のとおりとなっています。1回目は事前学習の時間として土淵小学校に出向き森林の持つ役割等について説明を行い森林に対する理解を深めてもらいます。2回目は遊々の森でミズナラの植樹とシカ避けチューブの設置作業等を行います。3回目は植樹した苗木の生育状況や植樹箇所周辺の下刈、森の観察等を行います。4回目は次の年に向け、遊々の森周辺でドングリ拾いを行い、校舎裏の畑を耕してドングリの植付作業を行います。このドングリが立派に成長すると来年度以降植樹する苗木となります。

このようなサイクルで平成26年度以降行ってきたりありますが、毎回毎回次を担う子供たちの関心の高さに驚かされるとともに、次の世代に苗木を託す子供たちの姿勢に感心しながら今後とも本取組に積極的に参画していきたいと考えております。



事前学習の時間





ミズナラの植樹



植樹箇所周辺の下刈

ドングリの生長状況調査



ドングリの植付け